

京都市の目指す子ども像

伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども

令和4年度 学校教育において重視する視点

■子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を学校・幼稚園全体の教育活動の中で高める

**学校教育目標 『仲間とともによりよい社会を創り出す子ども』**  
～自ら学ぶ力を高め、豊かな人間性を育み、心身の健康を大切に～

**めざす子ども像**

すべての教育活動を通じて、学力の基礎・基本、人としての基礎・基本の確実な定着を図り、子どもの個性と可能性を引き出し、社会で通用する力を育成する。

- ① しっかり聞き しっかり話す子
- ② 思いやりのあるやさしい子
- ③ 約束・ルール・マナーを守る子
- ④ 自分・人・ものを大切に子
- ⑤ 健康・安全に気をつける子

**令和4年度重点目標**

◎どこでもだれにでも自分からあいさつができ、はきものがそろえられる子ども

◎粘り強く学習に取り組み。仲間との交流を楽しむことができる子ども

**めざす教職員像**

（子どもに背中を見せることができる教職員集団）

- ★学校教育目標の具現化に向けて、職責を自覚し、自己研鑽に努め、教職員との連携を深めながら、粘り強く実践できる教職員集団
- ★教職員研修の充実

**めざす学校像**

よりよく子どもを育てることを第1に考え、地域の特性を踏まえ、地域の中で、地域とともに歩むことができる学校づくりをめざす

**協同展開の精神でちゃんとやりきる川岡東**

**学校教育目標の具現化に向けて**

**「確かな学力」の育成に向けて**

自分の良さに気付き、豊かに人と関わる子を目指して、国語科や道徳科を通して、言葉を大切にし、自分の思いや考えを豊かに交流できる子どもの育成を推進

- ① 学級経営力・授業力の向上
- ② 学力向上・学力定着への取り組み
- ③ 総合育成支援教育の充実

**「豊かな心」の育成に向けて**

自他の命、生き方、考え方を大切にす心情と規範意識の育成

- ① 人権尊重を基盤とし、つながりを深め、互いに高め合う集団づくりの推進
- ② 人権教育の充実
- ③ 道徳教育の充実
- ④ 生徒指導の取組の充実
- ⑤ 豊かな感性・規範意識の育成

**「健やかな体」の育成に向けて**

心身の健康に関する意識を高め、生活習慣の確立とともに、継続した取り組みで体力の向上を図り、安全で安心な生活を推進する自己管理能力の育成

- ① 運動・スポーツの実践
- ② 基本的生活習慣の確立
- ③ 「食」に関する指導の推進
- ④ 保健教育の充実
- ⑤ 安全教育の充実
- ⑥ 防災教育・防災管理の充実

**個を生かす**

**一人ひとりの子どもを徹底的に大切にする**

- ・LD等通級指導教室での支援の必要な子どもの学力向上
- ・こまめな連絡による保護者との連携強化
- ・担任外の教職員との連携による支援体制の確立
- ・SC、SSWを活用した教育相談体制の確立
- ・関係機関との連携強化
- ・子ども理解を第一に「子どもの困り」の明確化と支援の具体化
- ・個別の指導計画や個に応じた指導計画の作成と友好的な活用
- ・ICTの効果的な活用等、学習支援の充実
- ・生徒指導部会やケース会議の適宜開催と充実
- ・学年間による児童理解の徹底

**開かれた学校づくりに向けて**

学校の取組を積極的に配信するとともに、学校と地域、学校と保護者の連携を高め、

協働推進できる学校づくりをめざす。

- 学校評価の分析と速やかな公表
- ホームページや学校だよりの充実
- 学校運営協議会の充実
- 保幼小連携の充実
- 桂川中学ブロック小中連携、小小連携の充実
- ・4校（3小1中）のよさを生かした9年間の連続性を考慮した学びと育ちの充実を図る。